

## -臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、糖尿病代謝内科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 1型糖尿病患者におけるスティグマ尺度 (DSAS-1)

日本語版作成と信頼性と妥当性の検討

[研究対象者]

2021年2月～2024年3月までの間に、糖尿病・代謝内科に通院された1型糖尿病の方で、スティグマに関するアンケートに回答いただいた方

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：診断名、年齢、性別、糖尿病発症年齢、治療内容、合併症の有無、HbA1c  
アンケートの回答内容：スティグマ、自尊心、糖尿病の負担、うつ症状、不安感について

[利用の目的] (遺伝子解析研究：無)

糖尿病によるスティグマが文化や国により違いがあるのかを解明することを目的としています。

[共同研究機関及び研究責任者]

上記の診療情報等を下記機関に対して、国際比較の共同研究実施のために提供します。

[主な提供方法] 直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他( )

Deakin University (オーストラリア) Australian Centre for Behavioural Research in  
Diabetes Dr. Elizabeth Holmes-Truscott

なお、個人情報の取り扱いについては Deakin 大学によりオーストラリア、ビクトリア州のプライバシーとデータ保護法 (2014 年)、健康記録法 (2001 年)、1988 年オーストラリア連邦のプライバシー法に基づき保護されます。また当該者が講ずる個人情報保護のための措置としては一般データ保護規制 (2016 年 4 月 27 日に制定された欧州議会・理事会での規則 GDPR) に基づき規制されます。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2024年12月までの間 (予定)

-----  
[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されないことがないように加工をしたうえで取り

扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 岩本絹子

研究責任者：東京女子医科大学 糖尿病・代謝内科 講師 氏名 小林浩子

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 糖尿病・代謝内科 氏名 小林浩子

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9時～16時）